~情報機器を利用して~ 生徒の学びを高め、生活する力を伸ばす学習指導案の研究

幡羅中学校(実践・報告者) 斉藤 要

1 はじめに

本研究では、技術・家庭科の確かな学力を「生活に必要な基礎的な技術の習得」と「進んで工夫し創造する能力と実践的な態度」ととらえている。「今の自分の生活をこんなふうに改善したい」「もっと今の生活を豊かにしたい」「将来はこんな生活をしたい」「だから授業を頑張りたい」「そのためにもっと知識や技術を習得したい」など、生徒が日頃の生活及び将来の生活をより良いものにしていきたいという思いを持ちながら、主体的に授業に取り組もうとする方法を研究している。

2 授業の工夫(5つの柱から)

- ・生徒の表現活動を工夫する
- ・学習形態を工夫する

技術分野の"確かな学力"を「生活に必要な基礎的な技術の習得」と「進んで工夫し創造する能力と実践的な態度」と捉えている。本題材では基礎的な技術として、情報の収集・取り込み・加工・表現(発信)の一連の作業を植物の生長と平行して反復して行うことで基礎的な技術が習得できると考える。また、プレゼンテーションソフトの利用で、より効果的な表現を工夫しようとする態度を養えるよう工夫した。

3 授業実践

題材名 「収集した情報を加工して、表現(発信)しよう!」

~ B情報とコンピュータ (3)イ~

本題材では、「つるなし朝顔」の生長の様子や栽培に関わるインターネット上の情報を素材として利用し、栽培日誌を制作する中でコンピュータを使っての情報の収集・取り込み・加工・表現(発信)という一連の流れの作業を繰り返えすことで基礎基本を身に付けさせたい。

- 4 < 指導略案 >
- (1)本時の目標
 - ・収集した情報を適切に処理することができる。
 - ・ソフトウェアを活用して情報を表現、発信することができる。

(2)展開

		時		評価と指導の工夫	
学習内容	学 習 活 動		教 師 の 働 き か け	評価の観点 []指導方法	
		間	働きかけの意図	評価規準 指導の工夫	
本時の学習	前時の学習を振り	10	前時の学習を振り返り、作品を効		
	返り、収集した情報		果的なものにするための表現の仕方		
	(素材)の取り込み		について確認する。		
	方を確認する。		視覚に訴えることの効果について		
	・ディジタルカメラ		意識させたい。		
	・ イメーシ [*] スキャナ				
	・インターネット				
学習課題の設定	<学習課題>「見たいッ!」って思わせるスライド(Web ページ)をつくろう!				

	手だてフォントへの工夫や画像の貼り付け。					
	アニメーション効果やスライドのデザイン、クリップアートやワードアートの利用					
表現の工夫	説明される立場に	10	" 見たい " と思わせるような効果	関心・意欲・態度		
	なって、内容に興味		的な工夫は、どうしたらよいのか?	[観察]		
	・関心がもてるかど		新聞広告や雑誌のタイトル、テレ	作品を表現するための具体的な計画を立てよう		
	うかを考える。		ビニュースでの文字の出し方などを	としている。		
	表現を効果的に行		思い浮かばせる。	作品に表現のための工夫を入れようとしてい		
	うには、どう工夫す		視覚に訴えることの効果について	გ.		
	べきかを考える。		考えさせ、本時の課題にむすびつけ	視覚に訴えることの効果をアドバイスしてい		
			వ .	<.		
プレゼンテーシ	プレゼンテーショ	15	使用目的に応じて文字のフォント	工夫し創造する力		
ョンで表現	ンへの工夫の仕方を		やサイズ、色、飾り付けなどを効果	[観察、発表]		
	知る。		的に表現したり、画像を貼り付けた	全体的な内容や各画面の構成やリンクの構造を		
	さらに効果的な表		りするには?	工夫することができる。		
	現の仕方を知る。		" 動き " を入れたり、さらに視覚	より効果的な表現になるように工夫しようとし		
			的にするためには?	ている。		
			見やすくて、しかも効果的な工夫	効果的なことと、しつこい表現の違いをしっか		
			を考えさせたい。(過度になり過ぎな	りとおさえておく。		
~~~~~			   いよう配慮 ) 	~~~~~~~		
(Web で発信)	Web ページにして	5	ネット上で公開するには?	プレゼンテーションでのスライドの結合は、		
	発信する方法を知		html 形式で保存することで、Web	Web ページ上では"リンク"ページとなること		
	る。		ページとして表示できることを知ら	もおさえたい。		
			せたい。	Web ページ作成ソフトは紹介程度にとどめて		
~~~~~				<b>あく。</b>		
本時のまとめ	コンピュータを利	10	情報の効果的な表現方法(や発信			
	用した情報の効果的		方法)とは?			
	な表現(や発信)に		今後の作品発表の方法に応じて、			
	ついてまとめる。		適切に表現(や発信)ができるよう			
			にさせたい。			

4 成果と考察

9月に「栽培日誌」をプレゼンテーションする授業を行った。生徒それぞれに "効果的な表現"の工夫がみられた。

植物の生長にともなったスライド作りの反復が、コンピュータ基本的な操作の習得につながったと思う。

今後は、Webページ活用による情報の"表現"から"発信"へ発展させていきたい。

